



成 小 だ よ り



学びのエリア「エリア章」

令和8年1月30日
成増学びのエリア
(赤二中、成増小、成増ヶ丘小)
板橋区立成増小学校
電話03(3930)0172
成増小学校ホームページ QR



児童の成長が見えた校内研究の成果

校長 小松 健

来週より2月になります。2月は、1年の中で最も短い月で、あっという間に逃げてしまう月とも言われています。2月3日の節分では、「健康で過ごせますように」との意味を込めて、「鬼は外、福は内」と言いながら大豆をまいたり、太巻を食べたりします。現在、2月の展覧会に向けて作品作りが大詰めとなっていました。先月までに流行が収まったように思えたインフルエンザが、中旬より校内で再び流行しています。手洗い・換気に注意し、引き続き予防に努めてまいりますので、ご家庭での協力もお願いします。

～ ☆ ～ ☆ ～ ☆ ～ ☆ ～

6月号の学校便りでは、今年度の校内研究「自分で選び、より良くしようとする児童の育成」についてお知らせしました。1年間を掛けて重点的に取り組んできたことは、「学習する課題について、児童一人ひとりが内容や方法を自分の意思で決めて進め、学びを児童に委ねながら自己肯定感を図る」ということでした。

12月に実施した児童へのアンケートでは、「自分のやりたいやり方で学習を進めることができますか」に対して、『よくできる・ときどきできる』と回答した児童の割合が、低学年86%・中学年89.4%・高学年90%となりました。学年に応じて学習の進め方を選択できる機会をつくり、見通しをもって取り組めるように支援を行ってきたことで、主体的な学びにつながったと考えます。

教員からは、「新しい気付きや発見をできている児童が多くいた」「自分で学習内容を選ぶことで、おもしろそう・やりたいという気持ちをもって取り組む姿が見られた」「担任の指示が減り、自分から学習するようになった」などの意見が出され、児童の成長が伝えられています。学習活動を児童に委ねる場合、教員にとってはこれまで以上に綿密に準備をする必要があり、授業の改善が一層図られていきます。成果と課題を整理し、児童の主体性を引き出し伸ばす支援についても考えています。

～ ☆ ～ ☆ ～ ☆ ～ ☆ ～

2月27日（金）には、6年生を送る会を予定しています。6年生にとっては小学校生活の締めくくりの時期となり、先頭となって取り組んできた委員会活動などのバトンを下級生に渡していきます。また、下級生はお世話になった6年生へ感謝の気持ちを届けます。それぞれの学年がまとめをしっかりと行って、新しい気持ちで卒業、進学・進級を迎えるように頑張ってほしいです。